

9月採用者向け資料

令和2年度 日本学生支援機構奨学金（貸与・給付）

採用決定者の手続きについて



成長に、本気。

大阪人間科学大学

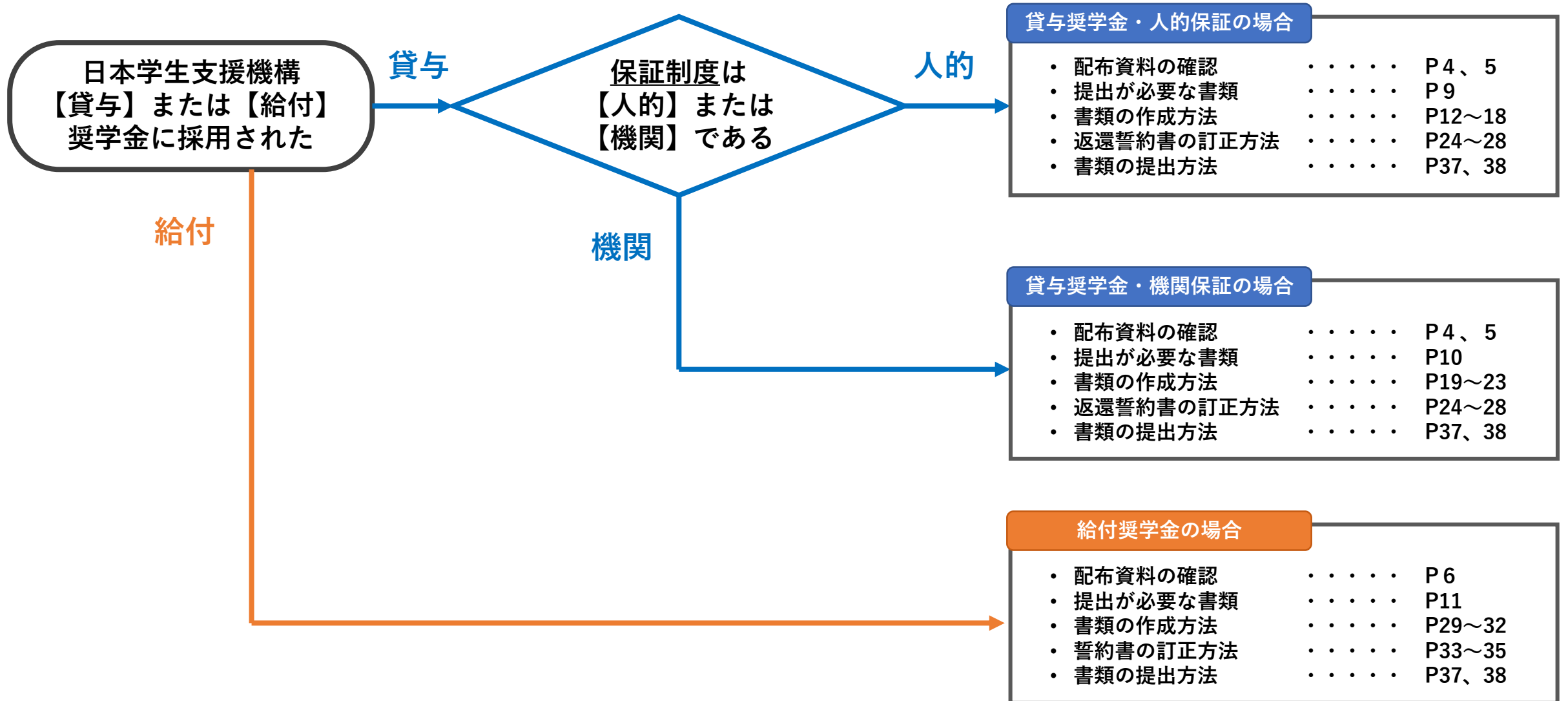
令和2年9月

学生課

もくじ

- | | | |
|-------------------|-------|-----|
| 1. 配布資料の確認 | • • • | P 3 |
| 2. 提出が必要な書類 | • • • | P 8 |
| 3. 書類の作成方法（貸与・人的） | • • • | P12 |
| 4. 書類の作成方法（貸与・機関） | • • • | P19 |
| 5. 返還誓約書の訂正方法（貸与） | • • • | P24 |
| 6. 書類の作成方法（給付） | • • • | P29 |
| 7. 誓約書の訂正方法（給付） | • • • | P33 |
| 8. 書類の提出方法 | • • • | P36 |

奨学金種別ごとの参照ページについて



1. 配布書類の確認

※採用された奨学金種別によって、配布書類は異なります。

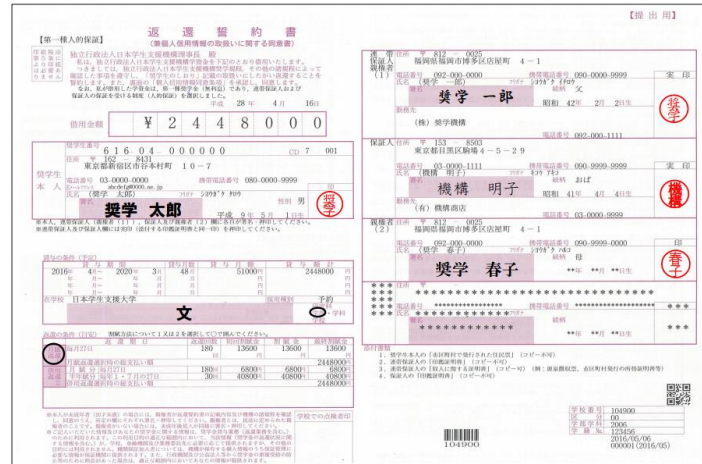
貸与奨学金 配布書類

1. 配布資料の確認

①奨学生証



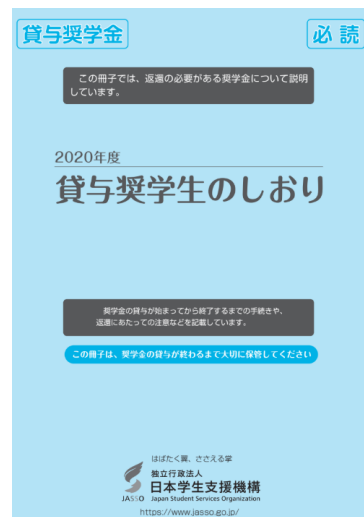
②返還誓約書



③返還誓約書記載事項訂正届



④貸与奨学生のしおり



⑤スカラネット・パーソナル登録案内



「返還誓約書」「誓約書」はあなたと 日本学生支援機構との間の**契約書**です。

返還誓約書・誓約書に不備がある場合
奨学金の振り込みは、止まります！

返還誓約書・誓約書を提出しない場合
奨学金を受給することはできません！

また、奨学生の資格を失い、奨学金の
全額返戻を求められることがあります

2. 提出が必要な書類

採用された奨学金種別・保証制度によって異なります。

貸与奨学金（人的保証）

署名・押印済みの返還誓約書

返還誓約書の右下に記載されている添付書類

【提出用】

【第一種人的保証】 **返 還 誓 約 書**
(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
私は、独立行政法人日本学生支援機構奨学金を下記のとおり借用いたします。
つきましては、独立行政法人日本学生支援機構奨学規則、その他の規程等によって
承認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたい旨返還することを
誓約します。また、奨学金「個人信用情報取扱い」を承認し、同意します。
なお、私が借付した学資金は、第一種奨学金（人的保証）であり、連帯保証人および
保証人の保証を受ける制度（人的保証）を選択しました。

平成 28 年 4 月 16 日

借付金額 **¥ 2 4 4 8 0 0 0**

奨学生番号 **6 1 6 0 4 - 0 0 0 0 0 0** CD 7 001
住所 〒 162 - 8431
東京都新宿区市谷本村町 10-7

奨学生 本人 **奨学 太郎** 性別 男
電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 080-0000-9999
E-mail abcdefg@0000.ne.jp

本人、連帯保証人（親族等（1））、保証人及び表見者（2）欄に各自が署名・押印してください。
連帯保証人及び保証人欄には実印（捺印する印鑑明簿と同印）を押印してください。

貸付の条件（学費）	貸付期間	貸付回数	貸付月額	貸付総額	返済総額
2016年 4月～2020年 3月	3回	48回	51000円	2448000円	2448000円

在学校 日本学生支援大学 **文** 借付科目 学費

返還の条件（目安） 借付方法について1又は2を選択して○で囲んでください。

返済方法	返済期日	返済回数	返済月額	返済総額
毎月27日	180回	13600円	13600円	2448000円
1/3年返済（前年1～7月の27日）	180回	6800円	6800円	2448000円
1/2年返済（前年1～7月の27日）	30回	40800円	40800円	2448000円

学校での点検者印

学校番号 104900
区 00
学部 2006
学籍 123456
2016/05/06
000001(2016/05)

(例)

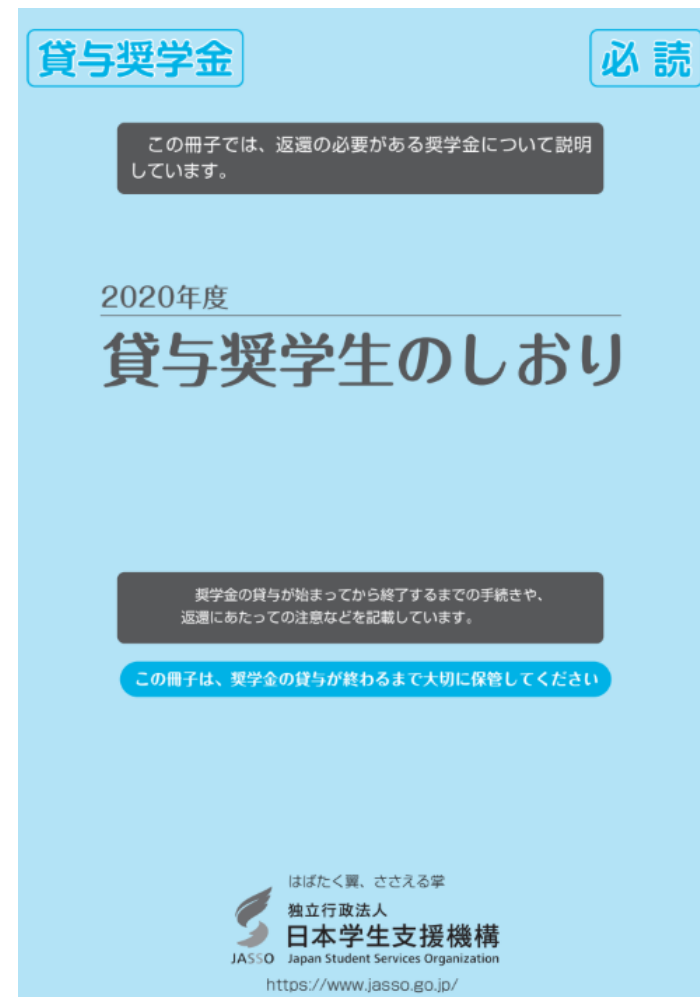
連帯保証人の「印鑑登録証明書」
連帯保証人の「収入に関する証明書」
保証人の「印鑑登録証明書」

- ※ 「返還誓約書 1 枚につき、1 分ずつ」準備すること。
- ※ 令和 2 年 2 月 1 日以降に発行したものであること。

※ 「提出用」と「本人控」を切り離さずに作成し、つながったままの形で大学に提出すること。

3. 書類の作成方法

貸与奨学金（人的保証）



P.20～43参照

書類作成方法（貸与・人的）

① 返還誓約書に印字されている内容を確認する。

【提出用】

【第一種人的保証】 返還誓約書 (兼個人借用情報の取扱いに関する同意書)

甲斐県 独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
 私は、独立行政法人日本学生支援機構奨学金を下記のとおり借用いたします。
 のままでは、独立行政法人日本学生支援機構奨学金返還誓約書、その他の書類等に基づき
 承認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしがたい返還することを
 誓約いたします。返還の「個人信用情報取扱い」を承認し、同意いたします。
 なお、私が借入した奨学金は、第一種奨学金（無利貸）であり、返還保証人および
 保証人の保証を受ける制度（人的保証）を選択しました。

平成 28 年 4 月 16 日

借入金額 ￥ 2 4 4 8 0 0 0

奨学生
 本人
 氏名 (奨学太郎) 性別 男
 生年月日 平成 9 年 5 月 1 日
 住所 〒 162-8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7
 電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 080-0000-9999
 E-mail abcdefghijklmnopqr.stu@abc123.com

保証人
 氏名 (奨学 一郎) 性別 父
 生年月日 昭和 42 年 2 月 2 日
 住所 〒 812-0025 福岡県福岡市博多区店屋町 4-1
 電話番号 092-000-0000 携帯電話番号 090-0000-9999
 E-mail abcdefghijklmnopqr.stu@abc123.com

保証人
 氏名 (機構 明子) 性別 おば
 生年月日 昭和 41 年 4 月 4 日
 住所 〒 153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29
 電話番号 03-0000-1111 携帯電話番号 090-9999-9999
 E-mail abcdefghijklmnopqr.stu@abc123.com

親権者
 氏名 (奨学 春子) 性別 母
 生年月日 **年 **月 **日生
 住所 〒 812-0025 福岡県福岡市博多区店屋町 4-1
 電話番号 092-000-0000 携帯電話番号 090-9999-0000
 E-mail abcdefghijklmnopqr.stu@abc123.com

借入の条件 (下記) 別紙方法について 1又は2を選択して○で囲んでください。

借入期間	貸付月数	貸付月額	貸付総額
2016年4月～2020年3月	48	51000	2448000
2016年4月～2019年3月	36	51000	1836000
2016年4月～2018年3月	24	51000	1224000
2016年4月～2017年3月	12	51000	612000

在学校 日本学生支援大学 文 種別 予約

借入の条件 (目安) 別紙方法について 1又は2を選択して○で囲んでください。

返済方法	返済期間	返済月額	返済総額
借入期間中の一括返済	180	13600	2448000
借入期間中の毎月返済	180	6800	1224000
借入期間中の毎月返済 (前年1～7月の2割)	30	40800	1224000
借入期間中の毎月返済	30	40800	1224000

学校での点検者印

104900

★確認のポイント★

印字情報は、スカラネットで自身が入力した情報です。

それぞれの住所・氏名・生年月日に間違いがないか確認。
 連帯保証人・保証人については、印鑑登録証明書と同じ情報であることが重要。

未成年の場合、ひとり親家庭を除いて、親権者1・2に父母の情報が入っていること。

訂正がある場合は後のスライドを参照。

書類作成方法（貸与・人的）

② 返還誓約書に署名・押印をする。

【返還方法】
 返還方法の選択
 月賦返還
 併用返還

あなた（奨学生本人）の署名・押印

連帯保証人兼親族者（1）の署名・押印（実印）

保証人の署名・押印（実印）

親権者（2）の署名・押印

月賦返還または併用返還のどちらかを選択
 → チェックボックスにレ点を記入。
 ※ 提出後は変更できません。
 ※ 所得連動方式の方は選択不要。

★署名・押印時の注意事項★

① 署名

- ・消せるボールペンや鉛筆不可
→ 黒または青のボールペンで記入。
- ・なぞり書き不可
- ・紙貼り、修正液、字消しの修正不可
→ 所定の訂正方法にて訂正。
- ・同一筆跡不可
→ 欄ごとに各自が署名。

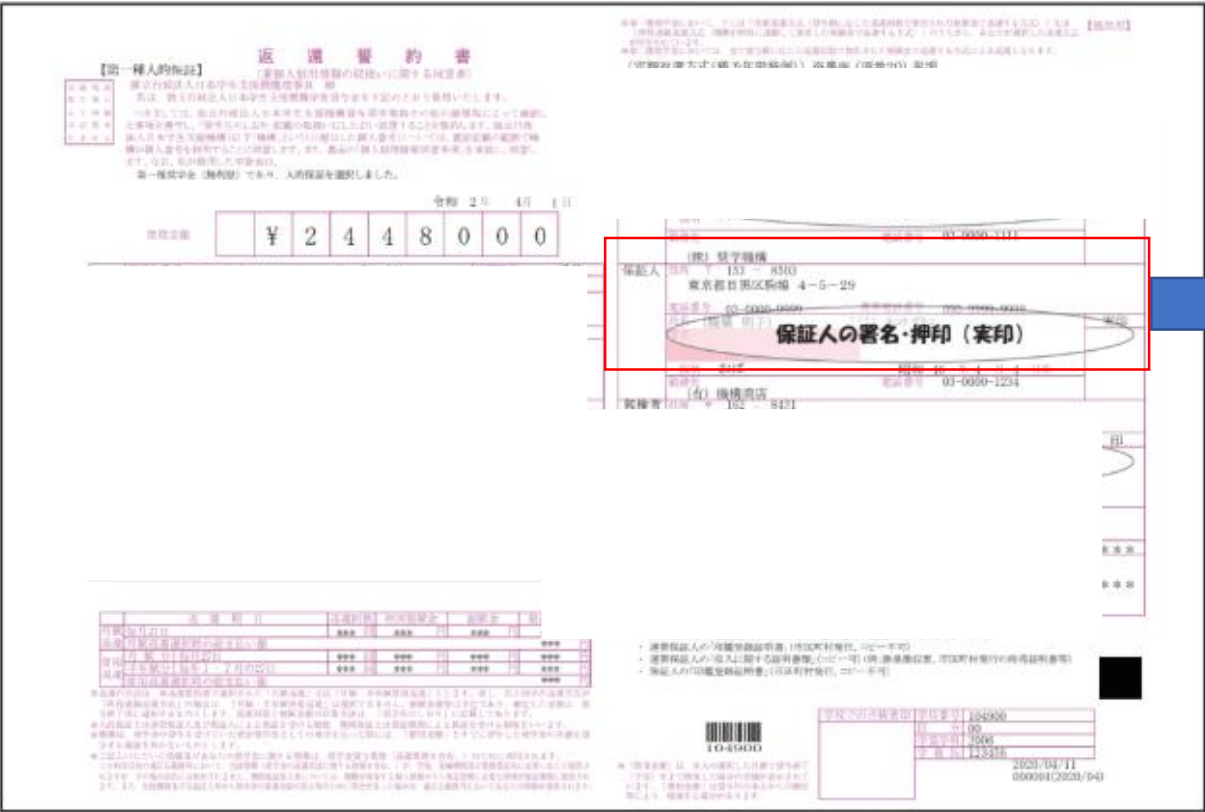
② 押印

- ・スタンプ印やゴム印の使用不可
→ 朱肉で鮮明に押印。
- ・同一印不可
→ 各自の印鑑を使用。連帯保証人・保証人は印鑑登録証明書と同じ印で押印。

書類作成方法（貸与・人的）

② 返還誓約書に署名・押印をする。

※ 「提出用」と「本人控」を切り離さずに署名・押印すること。



★署名・押印時の注意事項★

保証人の続柄が、
その他（ ）
となっている方

（ ）内に続柄を記入してください。

- (例)
- その他（離婚した父）
 - その他（配偶者の母）
 - その他（知人）

※ P16～17 の返還保証書についても必ず読んでください。

貸与奨学生のしおりP.38～41参照

書類作成方法（貸与・人的）

②返還誓約書に署名・押印をする。

正しい押印について

鮮明	薄い	重ね印	二重印	欠け印	滲み印
○	×	×	×	×	×

署名・押印等の訂正について

支援 次郎		印
機構 次郎		

貸与奨学生のしおりP.38～41参照

書類作成方法（貸与・人的）

③（該当者のみ）「返還保証書」を保証人が記入。

★提出が必要なケース

4 親等以内の親族でない成人を保証人に選任する場合

→（例）離婚した父（母）・知人等

6 5歳以上の人を保証人に選任する場合

→（例）祖父・祖母

※全員ではありません

その方が以下Ⅰ～Ⅲのいずれかの条件を満たしていること。

Ⅰ 年間収入・所得で判定

- ・ 給与所得者 年間収入 320万円以上（証明書類:源泉徴収票、年金振込通知等）
- ・ 給与所得者以外 年間所得 220万円以上（証明書類:確定申告書控（受付印のあるもの）等）

Ⅱ 預貯金・不動産評価額等で判定

合計額が貸与予定総額以上（証明書類:預貯金残高証明書、固定資産評価証明書等）

Ⅲ 上記ⅠとⅡの組み合わせで判定

Ⅰ + (Ⅱ ÷ 1.6) で算出される金額が（給与所得者の場合） 320万円以上

（給与所得者以外の場合） 220万円以上

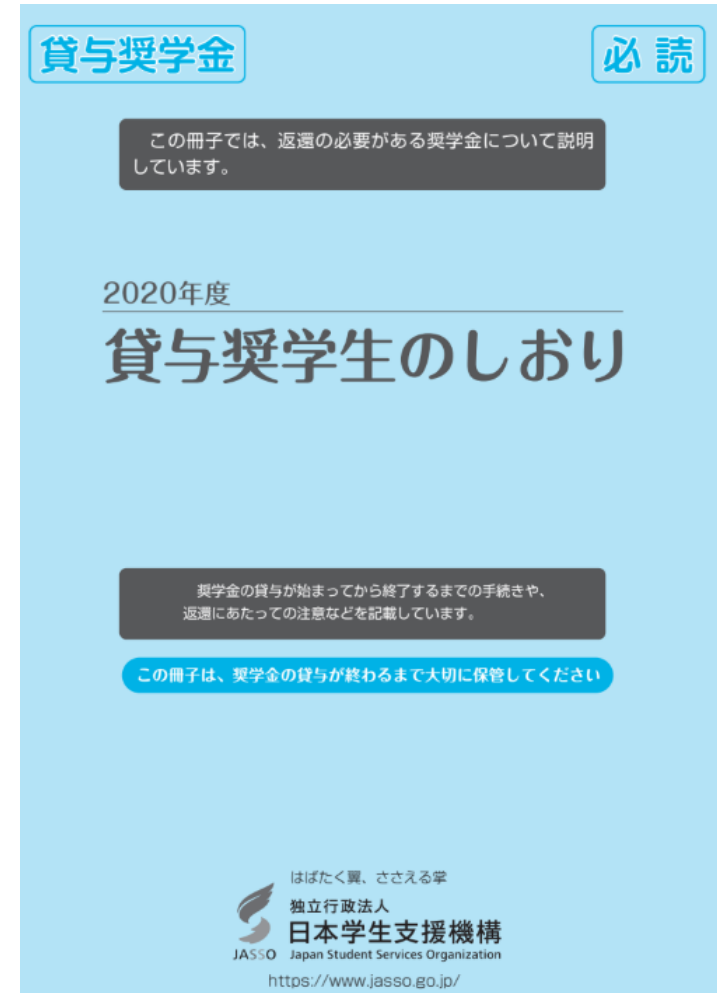
※年金は給与として扱います

※給与所得以外 + 給与所得の方の判定基準は年間所得220万円です

貸与奨学生のしおり
P.22～24、P32、33参照

4. 書類作成方法

貸与奨学金（機関保証）



P.20～43参照

書類作成方法（貸与・機関）

① 返還誓約書に印字されている内容を確認する。

【第一種機関保証】 返還誓約書 (新入生借用情報の取扱いに関する同意書)

貸与期間 令和 2年 4月 1日

借料金額 ¥ 2 4 4 8 0 0 0

学籍番号 620-04-000000 学籍種別 日本学生文庫大学 学籍区分 135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

あなた（奨学生本人）の署名・押印

返還方法の選択 ※所得連動返還方式選択者は不要

親権者(1)の署名・押印

親権者(2)の署名・押印

本人以外の連絡先人の署名

★確認のポイント★

印字情報は、スカラネットで自身が入力した情報です。

それぞれの住所・氏名・生年月日（本人のみ）に間違いがないか確認。

未成年の場合、ひとり親家庭を除いて、親権者1・2に父母の情報が入っていること。

訂正がある場合は後のスライドを参照。

書類作成方法（貸与・機関）

② 返還誓約書に署名・押印をする。

※ 「提出用」と「本人控」を切り離さずに署名・押印すること。

月賦返還または併用返還のどちらかを選択

→ チェックボックスにレ点を記入。

※ 提出後は変更できません。

※ 所得連動方式の方は選択不要。

★署名・押印時の注意事項★

① 署名

- ・ 消せるボールペンや鉛筆不可
→ 黒または青のボールペンで記入。
- ・ なぞり書き不可
- ・ 紙貼り、修正液、字消しの修正不可
→ 所定の訂正方法にて訂正。
- ・ 同一筆跡不可
→ 欄ごとに各自が署名。



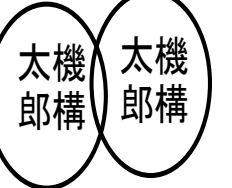

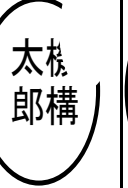

② 押印

- ・ スタンプ印やゴム印の使用不可
→ 朱肉で鮮明に押印。
- ・ 同一印不可
→ 各自の印鑑を使用。

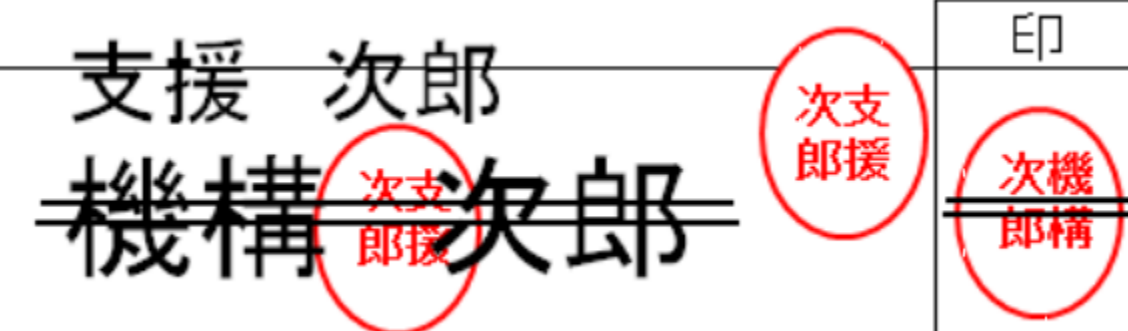
書類作成方法（貸与・機関）

②返還誓約書に署名・押印をする。

正しい押印について

					
鮮明	薄い	重ね印	二重印	欠け印	滲み印
○	×	×	×	×	×

署名・押印等の訂正について

 <p>支援 次郎 機構 次郎 次支 次郎 次支 次郎</p>	印
	次機 次郎

貸与奨学生のしおりP.34～37参照

書類作成方法（貸与・機関）

②保証依頼書に署名・押印をする。

※ 「提出用」と「本人控」を切り離さずに署名・押印すること。

【学校番号】は空欄にしておくこと。

未成年の場合、親権者の記入・押印が必要

貸与奨学生のしおり P.30～31参照

★記入・押印時の注意事項★

①署名

- 消せるボールペンや鉛筆不可
→黒または青のボールペンで記入。
- なぞり書き不可
- 紙貼り、修正液、字消しの修正不可
→所定の訂正方法にて訂正。
- 同一筆跡不可
→欄ごとに各自が署名。

②押印

- スタンプ印やゴム印の使用不可
→朱肉で鮮明に押印。
- 同一印不可
→返還誓約書で押印した各自の印鑑を使用。

③日付

- 日付（3か所）は、返還誓約書に記載された「誓約日」を記入

5. 返還誓約書の訂正方法

貸与奨学金 訂正方法

返還誓約書の署名・押印の訂正は、

【提出用】

返 還 誓 約 書
(個人借用情報の取扱いに関する同意書)

【第一種人的保証】
独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
私は、独立行政法人日本学生支援機構奨学金を下記のとおり借用いたします。
つきましては、独立行政法人日本学生支援機構奨学金規程、その他の規程によって
規定した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにたいして同意することを
誓約いたします。また、裏面の「個人借用情報取扱い」を承認し、同意します。
なお、私が借付した学資金は、第一種奨学金（無利息）であり、連帯保証人および
保証人の保証を受ける制度（人的保証）を選択しました。平成 28年 4月 16日

借付金額

奨学生番号 CD 7 001

住所 〒102-8431
東京都新宿区市谷本村町 10-7

奨学生本人
電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 080-0000-9999
氏名 (奨学 太郎) 性別 男
氏名 (奨学 太郎) 平成 9年 6月 1日生

親権者 (1)
住所 〒812-0025
福岡県福岡市博多区店屋町 4-1
電話番号 092-000-0000 携帯電話番号 090-0000-9999
氏名 (奨学 一郎) 性別 父
氏名 (奨学 一郎) 昭和 42年 2月 2日生
勤務先 (株) 奨学機構 電話番号 092-000-1111

保証人
住所 〒153-8503
東京都目黒区駒場 4-5-29
電話番号 03-0000-1111 携帯電話番号 090-9999-9999
氏名 (機構 明子) 性別 おば
氏名 (機構 明子) 昭和 41年 4月 4日生
勤務先 (有) 機構商店 電話番号 03-0000-9999

親権者 (2)
住所 〒812-0025
福岡県福岡市博多区店屋町 4-1
電話番号 092-000-0000 携帯電話番号 090-9999-0000
氏名 (奨学 春子) 性別 母
氏名 (奨学 春子) **年 **月 **日生

借付の条件 (予定)

年	月	期	貸与月数	貸与月額	貸与額計
2016	4	月	3	48	51000
2020	3	月	48	48	2448000

在学学校 日本学生支援大学 預用種別 予約 学科 文

卒業の条件 (目安) 漸減方法について1又は2を選択して○で囲んでください。

返済期日	返済回数	前回の返済金	割賦金	最終別戻金
毎月27日	180	13600	13600	13600
○ 月賦返済返済時の総支払い額				2448000
借付月数分 毎月27日	180	6800	6800	6800
返済月数分 毎月30日	30	40800	40800	40800
借付返済返済時の総支払い額				2448000

※本人が未成年者（即ち未成年）の場合には、親権者が返還誓約書に記載の内容及び機構の規程等を承認し、同意のうえ、所定の欄にそれぞれ署名・押印してください。親権者とは、民法に定められた親権者のことです。親権者がいない場合は、本人が署名・押印してください。
※記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務（返済業務を含む）のために利用されます。この利用目的の範囲を超えて、当機構（奨学金の高齢化に關する情報を先んず）が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には提供されません。情報提供先人等については、機構が提供する個人情報から個人識別可能な情報が保証情報に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の貸与受領の照会等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

学校での点検章印

郵付告知
1. 奨学生本人の「市町村で発行された住民票」（コピー不可）
2. 連帯保証人の「印鑑証明書」（コピー不可）
3. 連帯保証人の「収入に関する証明書」（コピー可）（例：源泉徴収票、市町村発行の所得証明書等）
4. 保証人の「印鑑証明書」（コピー不可）

学校番号 104900
区分 00
学延学科 2006
学籍 No. 123456
2016/05/06
000001(2016/05)

「返還誓約書」自体への訂正のみ必要です。

※ 「提出用」と「本人控」を切り離さずに訂正すること。

貸与奨学金 訂正方法

「返還誓約書」自体への訂正

連帯保証人 親権者 (1)	住所 〒 162 - 8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7	電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 090-0000-9999	一奨郎学
氏名 (奨学 一郎)	フリガナ ショウガク イチロウ	署名	一奨郎学印
② 奨学 一郎 春子 ②	③		一奨郎学
続柄 父	奨学 一郎 ①	昭和 40 年 2 月 2 日生	春奨子学
勤務先 (株) 奨学機構	電話番号 03-0000-1111		
保証人	住所 〒 226-8503 神奈川県横浜市緑区長津田町4259S-3	電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 090-9999-1234	五奨郎学
氏名 (奨学 五郎)	フリガナ ショウガク コウロウ	署名	実印
奨学 五郎 男			五奨郎学
続柄 祖父	奨学 五郎	昭和 28 年 4 月 25 日生	
勤務先 (有) 奨学商店	電話番号 03-1234-0000		

★訂正のポイント★

【印字・署名の訂正】

訂正部分を二重線で削除し、**押印欄に押印した印を訂正印として二重線の上に押印**。余白に正しい情報を記入。

【押印欄の訂正】

二重線で削除し、当該者欄内の余白に**印同士が重ならないよう正しい印を押印**。

【印字漏れの訂正】

欄内に表示されるべき人物の情報がすべて漏れている場合は、**本来印字されるべき項目をすべて手書きで記入し、加えて当該人物が署名押印する**。

「返還誓約書記載事項訂正届」の記入

【様式25】(表面)※記入方法は裏面参照 返還誓約書記載事項訂正届 610～、810～
独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿 「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正(変更)又は新規に追加した内容を届け出ます。

この用紙の提出のみでは訂正(変更)・新規追加はできません。必ず返還誓約書上でも訂正(変更)・新規追加を行ってください。	記入必須	返還誓約書に印字された日付	年	月	日	奨学生番号	学 籍 番 号	電 話 番 号
		住所	〒					
	奨学生本人	氏名						※奨学生本人の氏名・7桁の生年月日の訂正(変更)には別途手続きが必要です(この用紙に記入する際には正しい(変更後の)内容で記入してください)。
		訂正(変更)・新規追加がある場合は該当に○印を付けて下さい。	郵便番号	住所	電話番号	携帯番号		
	(人的保証人)	印鑑登録証明書に記載の住所	〒				電話番号	
		氏名	姓	名	生年月日	年	月	日
	(人的保証人)	氏名	姓	名	続柄	続柄コード	勤務先名	勤務先住所
		訂正(変更)事由						
	(機関保証)	印鑑登録証明書に記載の住所	〒				電話番号	
		氏名	姓	名	生年月日	年	月	日
連絡先	氏名	姓	名	続柄	続柄コード	勤務先名	勤務先住所	
	訂正(変更)事由							
親権者1	現住所	〒				電話番号		
	氏名	姓	名	続柄	続柄コード	勤務先名	勤務先住所	
親権者2	現住所	〒				電話番号		
	氏名	姓	名	続柄	続柄コード	勤務先名	勤務先住所	

申込者(学生)は必ず記入すること

印字部分に訂正のある方は、全員・全項目に記入すること

※該当者の自署であること!

◆記入のポイント◆

黒色または青色のボールペンで記入。

奨学生番号は返還誓約書に記載されているとおり記入。(第一種と第二種それぞれに番号が付与されてるため注意)

奨学生本人欄は訂正有無にかかわらず訂正がある人物の該当欄に、訂正箇所だけではなく**全ての項目**を記入。書き損じた場合は、**訂正印使用不可**。**新しい紙を準備し、もう一度最初から書き直す**(あらかじめコピーして複製しておくことを勧めます)。

「返還誓約書1枚につき、1部ずつ」必要です。

貸与奨学生のしおりP.42～43参照

6. 書類の作成方法

給付奨学金

給付奨学金

必読

この冊子では、原則として返還の必要のない奨学金について説明しています。

2020年度

給付奨学生のしおり

給付奨学金の支給が始まってから終了するまでの手続きや、留意事項などを記載しています。

この冊子は、奨学金の支給が終わるまで大切に保管してください



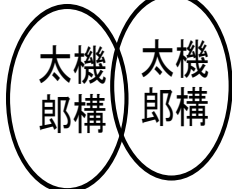

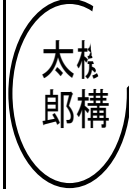

はばたく翼、ささえる学
独立行政法人
日本学生支援機構
JASSO Japan Student Services Organization
<https://www.jasso.go.jp/>

P.9~15参照

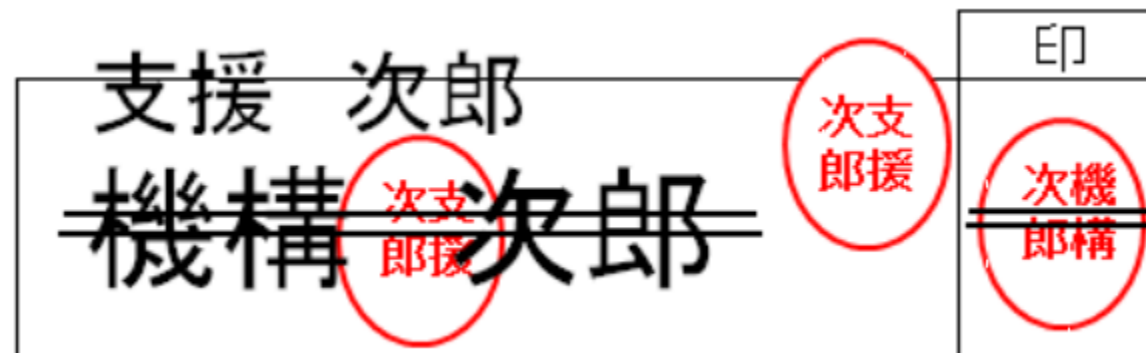
書類作成方法（給付）

② 誓約書に署名・押印をする。

正しい押印について

					
鮮明	薄い	重ね印	二重印	欠け印	滲み印
○	×	×	×	×	×

署名・押印等の訂正について



給付奨学生のしおりP.12～13参照

7. 誓約書の訂正方法

給付奨学金 訂正方法

「誓約書」自体への訂正

訂正例 ①	奨学生番号	5	2	0	0	4	9	9	9	9	9	
	在学学校	日本学生支援大学										
	学籍番号	J12345									CD	7
	住所	〒162-8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7										
	電話番号	03-0000-0000				携帯電話番号				090-0000-0000		印
	氏名	市川 太郎 給付 太郎										給付
	署名	給付 太郎										
	給付の条件 (予定)	給付の始期	2020	年	4	月	分	給付月額	75,800円 (自宅外通学)			
		給付の終期	2024	年	3	月	分	支援区分	第1区分			
	【添付書類】	奨学生本人の「住民票」(市区町村発行、個人番号の記載のないもの、コピー不可)										
<small>【給付奨学生本人が誓約時点で未成年(20歳未満)の場合には、親権者又は未成年後見人が本誓約書の記載内容及び機構の諸規程を確認し、同意のうえ、以下の所定の欄にそれぞれ署名・押印してください。親権者とは、民法に定められた親権者であり、未成年後見人がいない場合には、未成年後見人が同様に署名・押印してください。】</small>												
訂正例 ②	住所	〒226-1234 神奈川県横浜市 1-1-92										
	親権者(1) または 未成年後見人	電話番号	045-999-9999				携帯電話番号				090-0000-9999	
	氏名	給付 花子 給付 花子										給付
	署名	給付 花子										
訂正例 ③	住所	〒226-1234 神奈川県横浜市 1-1-92										
	親権者(2)	電話番号	045-999-9999				携帯電話番号				090-9999-0000	
	氏名	給付 花子 給付 花子										給付
	署名	給付 花子										
	続柄	母										

給付奨学生のしおりP.14~15参照

★訂正のポイント★

【印字・署名の訂正】

訂正部分を二重線で削除し、**押印欄に押印した印を訂正印**として二重線の上に押印。余白に正しい情報を記入。

【押印欄の訂正】

二重線で削除し、当該者欄内の余白に**印同士が重ならないよう正しい印**を押印。

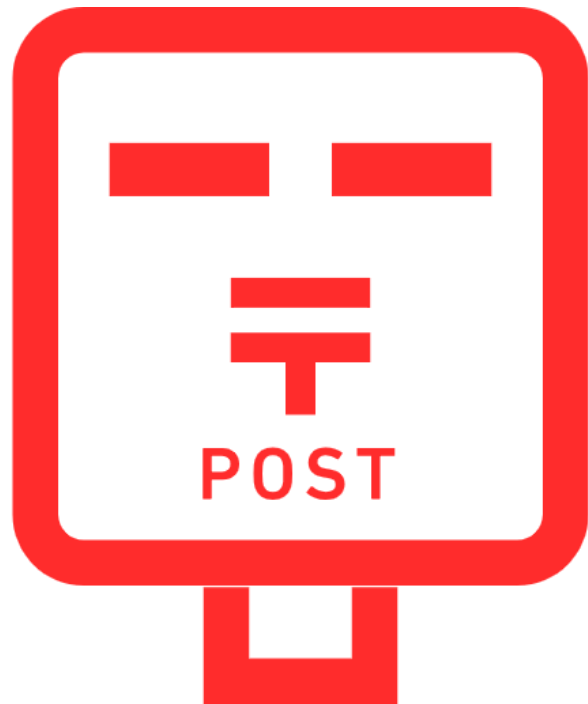
【印字漏れの訂正】

欄内に表示されるべき人物の情報がすべて漏れている場合は、**本来印字されるべき項目をすべて手書きで記入**し、加えて当該人物が署名押印する。

8. 提出方法（貸与・給付共通）

以下のいずれかの方法で書類を提出してください。

レターパックライトを使用して
大学に郵送する



学生課の窓口で提出する



学生課にご郵送ください

5 6 6 0 0 1 2

レターパック
ライト
370

To
大阪府摂津市庄屋
1-12-13
大阪人間科学大学 学生課
電話番号: 06 (6105) 7155

From
自分の住所
自分の氏名
自分の電話番号

返還誓約書 (誓約書)

はがして差出し

ご依頼主様専用シール

3cmまで Max Thickness of 3cm
4kgまで Max Weight of 4kg

LETTERRACK LIGHT レターパックライト

〒566-0012
大阪府摂津市庄屋1-12-13
大阪人間科学大学 学生課 宛
返還誓約書 (誓約書) 等 在中

※ 複写式の書類は「提出用」と「本人控」を切り離さずに提出すること。

■ 給付奨学金の場合

レターパックライトに誓約書を封入して大学に郵送してください。ただし、不備があった場合は大学から返送します。

■ 貸与奨学金の場合

レターパックライトに返還誓約書やその他書類を封入するとともに、本人控を大学から返送するためのレターパックライトも同封してください。

提出期限（給付・貸与共通）

10月23日（金）必着

遅延なく提出してください。